

「ヒューリックレジデンス津田沼」と「ヒューリックガーデン津田沼」は、千葉県船橋市前原西に位置する共同住宅および寄宿舍です。「土地の記憶を繋ぐ憩いのランドスケープ」をデザインのコンセプトとした空間づくりが意図されています。評価された主なポイントは以下のとおりです。

100%日本在来種による緑化

津田沼本来の自然や季節の移ろいを大切にするため、日本在来の木々や草花のみを用いた緑化が行われています。

自主管理公園の設置

コナラ、シロダモ、エゴノキ、イロハモミジなどからなる自主管理公園が設置され、里山の風景の再現を目指しています。



評価対象事業の位置



ヒューリックレジデンス津田沼の外観(手前は自主管理公園)



ヒューリックガーデン津田沼の北側テラス